

岩手日日

H24.12.2

はいへー・石4ト相地 つ物元 の日当りのひき手を採り入れたちでにぎわつて いる古本市

平成24年12月2日(日)岩手日日新聞  
※この記事・写真は岩手日日新聞社の許諾を得て  
掲載しています。

## 遊び方工夫し楽しむ 花北青雲高生

石鳥谷保育園で実習

県立花北青雲高生による保育実習は11月29日、花巻市石鳥谷町の石鳥谷

保育園で実施された。総



花北青雲高生の保育実習  
でミニゲームを楽しむ園児

企画家庭グラフ研究班の女生徒6人が同園を訪れ、県高校家庭グラフ連盟研究発表大会で最優秀賞を受賞した取り組みを実践。エプロンシアターやミニゲームで園児たちと一緒に楽しい時間を過ごし、さらなる研究の充実を期した。

同園の2～5歳児約70人が、古着を活用したエプロンシアターや野菜に

交流した。

エプロンシアターや

生徒たちが考案した雑子

がストーリーと運動し、

模型の野菜とりレーを組

み合わせた「配達ゲーム」

も盛り上がっていました。

実践した齊藤麗奈さん

(2年)は「子供たちに

長い時間集中させるのは

難しいので、一人ひとり

を引き付けるため、ひっ

きりなしに話し掛けの必

要があった。配達ゲーム

はまだ字が読めない幼児

のために、読み札にもイ

ラストを入れる必要性が

あるかも」などと、より

良い実践のための課題を

口にしていた。